

# 2024年流山エルズ フォトコンテスト

## 【講座・事業の狙い】

テーマを「身近な自然」と設定し、生活圏内の写真美を捉える、地域の自然を愛で、意識を向ける、などの狙いを設定し写真作品を広く市内外から募集。大人の写真愛好家だけでなく、未成年からも募集し写真美や自然美に目をむける機会を創出することが狙い

## 【講座・事業の様子（写真等）】

金賞、銀賞、銅賞、審査員特別賞、協賛賞、入選作品を約30点ギャラリーにて展示 展示初日に授賞式を開催しました



## 【講座・事業の内容等】

応募条件：プロアマ問わず 1人5点まで 出品料3000円（スカラシップ部門参加は1000円）A4サイズまたはワイド四つ切 デジタルカメラまたはフィルムカメラ使用※加工・合成は不可

## 【参加者の声】

エルズ賞を決める方法が、展覧会来場者の一般投票なのが良かった。受賞作品の作者が授賞式で撮影秘話やこの写真を撮った経緯などの話しをきくことが出来て、より作品作りの意欲が湧いた。

## 【成果と課題】

昨年は参加のあったスカラシップ部門へのエントリーが今年はなかったため、スカラシップ部門への応募参加告知を強化していきたい。

# 2024年流山エルズ フォトコンテスト 入賞作品 展示風景



## • 金賞作品

「語らい」 西川博子さん

本土寺（松戸市）の庭に咲く紫陽花を撮影していたら、アマガエルが3匹並んでいた瞬間を撮影。3匹並んでいる姿が愛らしくてシャッターを切りました

（本人の受賞コメント）